



日大板橋病院小児科・新生児科 診療のご案内



未来を担う、子どもたちのために

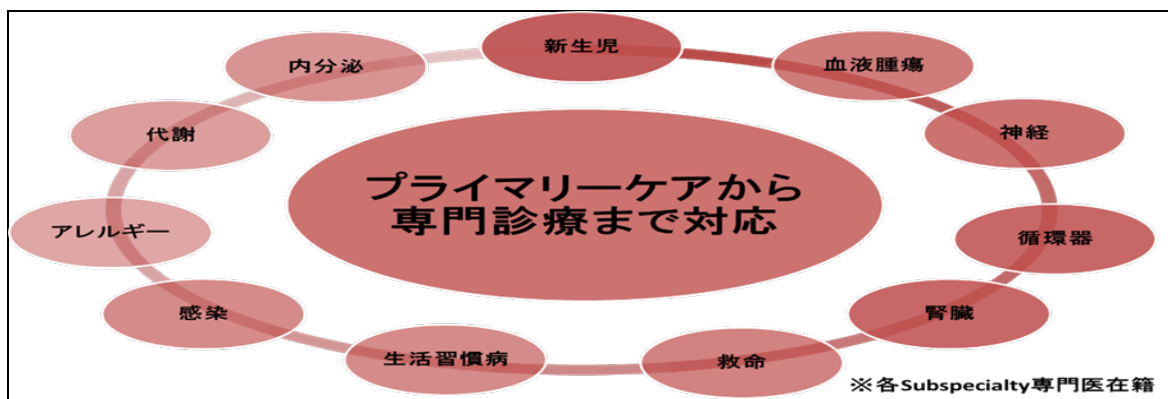
医局ホームページ <http://www.nichidai-ped.com/>

Instagram 医局や病院の
日々の活動を更新中!!

一般疾患から専門的疾患まで新生児・小児・成人医療を行う

日大小児科は1927年に始まり96周年を迎えました。平成30年4月から森岡一朗教授が第11代主任教授に就任し医局員50名ほどを率いています。こども病院に匹敵する規模の医局です。

日大板橋病院は「小児科新生児科」とセットでワンチームです。専門診療グループが集結したオールマイティーな小児科医チームであり、こどもの代弁者となるよう思いやりを尊重した診療を行っています。



初期救急から三次救急まで幅広く地域医療の救急に対応

患者様の直接の受診、医療機関からのご紹介、救急搬送、様々な重症度への24時間365日小児救急体制を整えています。小児科が初療の場合に限り夜間選定療養費は頂戴していません。



板橋区平日夜間応急こどもクリニック

診療日 平日（休日及び年末年始を除く）

診療時間 午後7時から午後10時（最終受付午後10:00）

診療場所 日大板橋病院内地下1階 救急外来

対象 原則として15歳以下のお子さま

電話 03-3972-8111 「こどもクリニック受診希望」と伝えてください。患者様用窓口です。

上記時間内は15歳以下であれば小児外科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科領域などの疾患もまず小児科専門医が初期診察し、緊急診療の必要性を判断して専門診療科へのコンサルティングを行います。



多様な専門外来 外来の陣

	月	火	水	木	金	土
一般外来(紹介状をお持ちの場合平日 9 時～13 時、土曜 9 時～11 時まで受付しています。)						
連携予約(医療連携センター経由で直接ご予約可能な枠が循環器、神経にあります。)						
専門外来(午前中の一般外来に受診していただき、下記の各専門外来にご案内します。)						
循環器	○	○	○	○	○	○
神経	○	○	○	○	○	○
血液腫瘍	○	○	○			○
腎臓			○		○	○
内分泌	○			○		
アレルギー			○		○	
新生児	○	○	○	○	○	○
頭蓋変形	○	○		○	○	

小児病棟(3C) 入院付き添いのご案内 2023年5月以降

小児病棟(3C)では、治療上必要と主治医が判断した場合、ご希望があれば付き添いでのご入院が可能です。

- ✦ 個室は個室料金を徴収(11,000円/日税込)します
- ✦ 病棟内の他の部屋へは立ち入り禁止です
- ✦ 相部屋の他の患者さんや付き添い者との接触は禁止です(おもちゃの貸し借り含む)
- ✦ 1日2回の検温、体調変化がないことを確認し、異常があれば付き添いは中止となります
- ✦ 病室外でのマスク着用、手指消毒剤の携帯をお願いします
- ✦ 交代は入院中2回まで可です
- ✦ 付き添い者以外の面会は、ご両親に限り可です
- ✦ 院外への外出は不可です
- ✦ ベッド、寝具の持ち込みは不可です(院内のレンタルを使用)
- ✦ 院内食堂の使用は不可です
- ✦ 病棟外への出入り(売店等)は、短時間、混雑時を避けるようお願いします
- ✦ 付き添い期間は最長2週間です
- ✦ 病床状況や患者さんの状態によって、付き添いできない場合があります。

小児病棟(3C) ご面会のご案内 2023年5月以降

小児病棟(3C)では、現在、以下の基準でご面会を行っています。ご面会に関する条件等は、感染状況により変更になる場合があります。

✚ 面会時間 12時～19時

✚ 面会者 同時にお2人まで、原則ご両親のみ

事前予約制 前日の10:00～15:30の間に病棟に来棟時間をご連絡ください

✚ ご面会の流れ

➤ 来棟時、またはお電話で、面会日時をご予約ください。

◇ 予約時間と到着時間が1時間以上前後する場合は病棟にご連絡ください。

➤ 来院後、地下1階防災センターで検温と「面会受付用紙」の記載をお願いします。

➤ 病棟入口インターホンでお名前をお伝えください。

➤ 入棟後、メインステーションで「面会受付用紙」をスタッフにお渡しください。

✚ ご面会時のお願い

➤ 体調不良、発熱時のご面会はできません。

➤ 面会時には不織布マスク(サージカルマスク)の着用をお願いいたします。

➤ 手指衛生方法について、スタッフが説明・確認します。

➤ 感染対策上必要な場合、ガウン、手袋、帽子の着用をお願いすることがあります。

➤ 面会時間に処置・検査等が重なってしまった場合、医療行為を優先するため、ご面会いただけず、または中断する場合があります。

➤ 病棟内での飲食はできません。

➤ 面会中の病棟外への出入りは極力控えてください。

➤ ご自身の感染症罹患や感染者との接触が判明した場合、またはその可能性がある場合は、速やかに病棟にご連絡ください。

➤ 面会中の病状説明は、事前にお約束いただいた場合のみ対応いたします。

✚ 小児病棟面会予約お電話 日本大学医学部附属板橋病院 03-3972-8111(代表)から3C病棟へ

入院のお問い合わせ

代表番号 03-3972-8111

【小児病棟への入院・転院のご依頼】

代表番号から小児科病棟医長(諸橋環)をご指名ください。時間外は小児科当直医(内線8123)が対応します。

【NICUへの入院のご依頼】

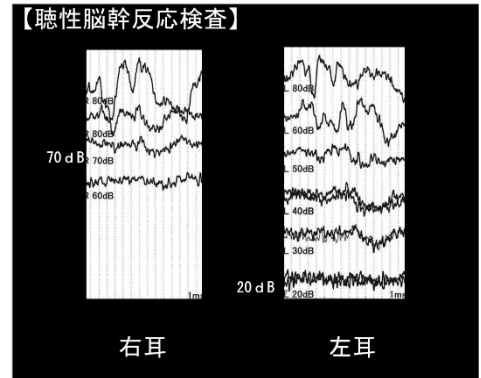
代表番号から新生児科病棟医長(長野伸彦)をご指名ください。時間外は新生児科当直医(内線8882)。

【その他問い合わせ】 代表番号から医局長 岡橋彩(内線8113)をご指名ください。

トピックス

👉 新生児聴覚スクリーニングで再検査になったら…

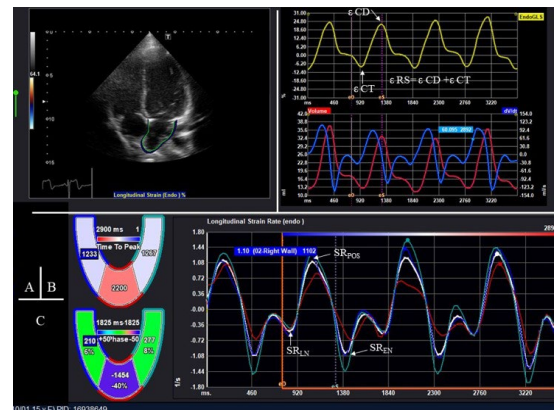
先天性難聴の原因の 20~25%は先天性サイトメガロウイルス (CMV)感染症が原因といわれています。2023年3月に抗サイトメガロウイルス薬が世界で初めてこの疾患に保険適応されました。確定診断は生後3週間以内の新生児尿を用いた「CMV 核酸検出」です。しかし、生後間もない新生児の尿を採取するのは慣れている施設でないと難しいこともあります。当院では外来にご紹介頂いた当日に CMV 尿検査を行います。早期診断し、治療が必要な症例には、抗ウイルス薬(バルガンシクロピル)による治療を行っています。



👉 がん患者サバイバーの心機能を高精度に測定し、評価します

腫瘍循環器外来という当院独自の外来があります。小児科血液腫瘍専門医、小児科循環器専門医、循環器内科で構成するチーム医療です。心血管系評価を最先端の3次元心エコー法による左室ストレイン計測を世界基準で満たした装置で解析し、より精度の高い心機能評価を行います。

これは小児がんサバイバー(小児がんサバイバー: Childhood Cancer Survivor, CCS と言います)に対する長期フォローアップ外来の一環になっています。晚期合併症には心機能障害だけ



でなく、内分泌障害、不妊症、やせ、生活習慣病、2次がん、精神疾患など様々あり、CCSの患者さまに対して、全人的な医療サポートを提供します。他院で治療した小児がんの患者さまも診療可能です。

血液腫瘍班では乳児血管腫へマンジオール内服治療も扱っています。

👉 お子さまの頭の形でお悩みの方へ

赤ちゃんの頭のゆがみを気軽に相談頂く、頭蓋変形外来を開設しています。3Dスキャンなどを行い、斜頭、短頭、長頭など診断します。脳神経外科とタイアップし、外科疾患を必ず鑑別しています。ヘルメットによる頭蓋形状誘導ヘルメット療法(自由診療)の治療実績は500例以上です。生後3~6か月までの治療開始が推奨されていますが、6か月以降の方も適応となるもあります。この外来は小児科が担当するため、発達や発育など赤ちゃんのトータルケアの相談も可能です。

